



絆づくり通信

三重県警察

若樫サポーター「居場所づくり活動」報告

夏休み大作戦2018

「居場所づくり活動」とは、少年の立ち直し支援のために行う「学習支援」、「料理」、「農業」、「スポーツ」などの体験活動の

8月21日（火）、三重県警察本部において「夏休み大作戦2018」と題した居場所づくり活動が行われました。



この新聞のスクラップ、しっかりできてるね～、素晴らしい！！

前半は、夏休みの宿題を中心とした学習支援をマンツーマンで行い、少年1人ひとりに若樫サポーターが寄り添って学習に組みました。難しい問題もありましたが、共に考えながら進めていく姿は、年齢が近いからこそできる微笑ましいものでした。

後半は、110番センターの見学をしました。担当の方から業務やシステムの説明を聞き、少年達は感嘆の声をあげていました。特に1日に200件以上かかってくるという電話の件数には驚いていました。少年達もサポーターも「楽しく学べました。」と充実した活動となりました。



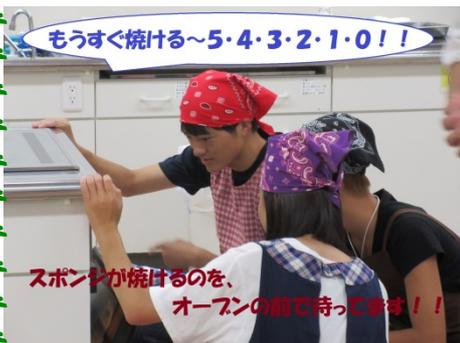
楽しく勉強したいね！！



この笑顔が子どもたちのやる気を引き出してくれます。若樫サポーターのみなさん、お疲れ様です！！

調理体験活動(ロールケーキ作り)

8月30日(木)、津市内で、洋菓子タカクワ(津市)のパティシエを講師に招いて居場所づくり活動を実施しました。和気藹々とした雰囲気、参加した5名の若樫サポーター(少年警察学生ボランティア)と少年達が協力して、スポンジを焼くところからロールケーキを作りました。「いろんな話ができてよかった。」「初めはあまり話せなかったけどだんだん話せるようになってきて嬉しかった。」「上手にできてよかった。」「少し疲れたけど楽しく作れてよかった。」と若樫サポーターは笑顔で活動を振り返りました。



もうすぐ焼ける～5・4・3・2・1・0！！

スポンジが焼けるのを、オーブンの前で待ってます！！



きれいなロールケーキができました。あとは、生クリームとフルーツで飾り付け☆



美味しいケーキのために、頑張りました！！